

# 成熟瘢痕に対する手術について

## 成熟瘢痕とは

きずが治ってから時間が経っていて白くなっており、痛みもかゆみもほとんどない傷跡で特に大きな変化はない傷跡を成熟瘢痕と言います。目立たない傷跡へと変化させる為に手術が選択されます。

## 手術の種類

手術には大きく分けて①単純切除術、②ジグザグ形成術（W形成術、Z形成術）があります。

### ①単純切除術

太い傷跡や色素沈着を起こした傷跡、盛り上がった傷跡を切除して再度縫合することにより、1本の細い傷跡へと変化させるものです。

### ②ジグザグ形成術

顔面、特におでこや目の周り、頬における凹んだ線状の傷跡に適応があります。傷跡をW形成術やZ形成術という方法を用いてジグザグの傷跡に変化させます。これにより傷跡が①平らになる ②1部がシワに隠れる ③乱反射する等の理由で目立たなくなります。

## 手術方法

局所麻酔を行なったのちに傷跡を直線やW型やZ型（ジグザグ）になるように切り取りま

す。場所や傷跡の大きさにより他の修正方法を併用する場合があります。皮膚を縫います。必要に応じて血抜き管を入れる場合があります。

## 術後のボトックス注射について

ボトックスは近年、傷跡の改善に効果がある事が報告されています。その効果として、緊張の緩和やケロイドの原因となる線維芽細胞のコントロールなどが言われています。ボトックスを手術と併用することでケロイドの予防や赤みの退縮などに更なる効果を見込めます。一度の投与で効果は半年弱続きますが、必要であれば無料で追加投与が可能です。

## 術後の観察やケア

手術後のケアは手術終了後にスタッフが説明します。

ジグザグ形成術は数日後に診察にお越しください。

抜糸は通常1週間前後です。術後2週間程度は安静を保ってください。

抜糸後3カ月以上はテープでの保護やクリームなどによるケアが必要です。

術後にはテープ、クリーム代が別途かかります。

## おもな問題点や合併症

出血、血腫（皮膚の下に血がたまってしまう）、バイキン感染、痛み、腫れ、傷あとが残る、ひきつれ、薬のアレルギー、残った糸が後からでてくる、神経障害など変形（術後1年間は術後変形に対する手術やヒアルロン酸での修正は無料で行います。再診料、処置代、薬代などは別途かかります）



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は  
LINEから簡単に  
行なえます→



## 料金

料金表を参考にしてください。

(範囲は切除する部分のうちの最大範囲となります)

手術日のご予約は受診日より1カ月以内にお願ひします(手術日は1カ月以降でも構いません)。その後の再度のご相談はお手数ですが再受診をお願ひします。

料金一覧



## 症例



術前



手術時



術後半年



術前



手術時



術後半年



術前



手術時



術後半年



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は  
LINEから簡単に  
行なえます→→

